



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
2005

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「ロータリー財団月間」

2010年 11月 11日 第1981回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



今月はロータリー財団月間ですので、先週に引き続きロータリー財団に関するロータリー情報です。先週はロータリー財団の創成期についてお話しましたが、今週はロータリー財団に対する当クラブの、金銭的な貢献についてご報告します。

個人寄付は40年間で、ベネファクター20名、大口寄付者2名、マルチプルポールハリスフェロー44名、ポールハリスフェロー79名、メモリアルコントリビュータ4名です。クラブ寄付として同じく40年間で、100万ドル食事で650万円程度、財団寄付金として320万円程度、新ポリオ・プラス募金として約40万円です。個人及びクラブ全体で401,932ドルです。為替が変動するので、随分昔の1ドル360円の時代に寄付された方、最近の80円台で寄付された方と様々な方がいらっしゃいますが、1ドル100円で計算したとしても4千万円以上の貢献をしています。

次にこの資金を使用して、事業での貢献についてです。

ロータリー財団奨学生に関しては、過去お世話を11人しました。WCSの中で財団のお金を使用するの事業は、同額補助金で1回、マッチンググラントで3回しています。地区補助金を使用するの事業も近年行っていますが、40年間の総額で多分50万円以下だと思います。その他GSEの受入についても数回担当していますが、ロータリー財団プログラムが沢山あるわりには、金銭的な貢献度に比べて資金を使う方の事業が少ないので、もう少し事業での貢献度があっても良いと感じました。

☒ G6・7合同インターシティ・ミーティング登録のお願い

G7安部ガバナー補佐、谷 勝美IM実行委員長

2010-2011年度RI第2710地区グループ6・7合同 インターシティ・ミーティング開催のご案内

標記インターシティ・ミーティングは、ロータリー情報と親睦を目的とした年1回のグループの研修会でございます。

今年度も6・7グループ合同で広島安佐ロータリークラブのホストのもと下記日程で開催されますので万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

日 時 2011年2月26日(土)

登録受付 12:30~13:30

会 議 13:30~16:30

懇 親 会 16:45~18:30

場 所 リーガロイヤルホテル広島 4階
「クリスタルホール」
テーマ 「生きる力！」

● 会務報告

金本幹事

※2010～11年度インターシティ・ミーティングのご案内をBOXに入れております。2011年2月26日(土)13時30分からリーガロイヤルホテル広島で開催されますので、理事役員及び入会3年未満会員は是非ご出席ください。また、今回も全員登録となっておりますので、多数ご出席をお願いします。

※奄美地方豪雨災害義捐金のお願い

※国際基督教大学ダイアログハウス献金のお願い

※総会のご案内

※休会のご案内

※例会終了後、4階「カメラ」において第3回クラブ協議会が開催されますので、メンバーの方は出席願います。

● 委員会報告

出席報告 長谷川委員

本 日 (11月11日・木曜日)

会員数 82名 出席者 62名

欠席者 20名 ご来客 6名

ご来賓 2名 ゲスト 1名

計 71名

前々回(10月28日・木曜日)

出席率 98.72%

※会報雑誌・広報委員会 藤原会員

ロータリーの友誌紹介

※国際交流委員会 児玉委員長

宮島ウォーキング(11月14日)のご案内

● 同好会報告

◆紫輪会 森信世話人

「紫輪会」開催のご案内

ロータリーのお話と共に、より良きロータリアンのたしなみとして懐石料理のいただき方について学びたいと思います。講師として以前例会にもお越しいただきました上田宗箇流 家元 正教授 横田宗陽先生をお呼びしております。

開催日時 2010年12月2日(木) 午後6時30分より

場 所 割烹 「うを久」

会 費 一人8,000円

紫輪会非会員の方の参加大歓迎
(会費は当日12,000円頂きます)

祝 連続出席100% (5名)

古屋君 (17年) 金本君 (15年)
梅田君 (15年) 渋谷君 (5年)
藤原君 (2年)



連続出席15年 金本 善行 会員に記念品贈呈



連続出席15年 梅田 克弥 会員に記念品贈呈



連続出席 5年 渋谷 勝治 会員に記念品贈呈

● スマイルボックス SAA 沖委員

☺佐藤恭子君(グループ6 ガバナー補佐＝安佐RC)
谷勝美君(合同IM実行委員長＝同)

安部憲明君(グループ7 ガバナー補佐)(自主申告)
国際ロータリー第2710地区グループ6・7 合同
インターシティミーティングを2011年2月26日
(通称2・26事件)に開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

☺「いいワンワンの日」関連

きょう11月11日は「いいワンワンの日」です。
愛犬家の皆さん、スマイルボックスへどうぞお運び下さい。

安部憲明君、荒川慎吾君、原敬君、浜田広君、小橋敏幸君、梶川博君、村上智亮君、中村哲朗君、大本和則君、小田清和君、柴田脩司君、田中健志君。

■ 卓 話



小泉八雲来日 120周年を迎えて

広島ラフカディオ・ハーンの会
風 呂 鞏 氏

0、はじめに：

ギリシアに生まれたラフカディオ・ハーン（小泉八雲、1850－1904）は、アイルランド、アメリカを経て、1890年に日本の地を踏んだ。日本では『怪談』の作者として有名になったが、松江、熊本、東京とそれぞれ中学、高校、大学の英語教師として幾多の人材を育てた。

1990年、松江での「小泉八雲来日百年記念フェスティバル」を機に、国内外ハーン縁りの各地で、顕彰活動やイベントが繰り返されてきた。今年は、ハーン来日120年、生誕160年を記念して、松江で「全国サミットと造形美術展」そして野田正明氏のモニュメント「ラフカディオ・ハーンの開かれた精神」除幕式があった。その他、熊本、横浜、東京でもシンポジウム、小泉八雲展、公開講座がある。広島の比治山大学も6回の公開講座を開設した。「ハーン現象」は益々盛んになる一方である。

1、ハーンの今日性：

10月中旬、チリ北部の鉱山落盤事故で地下700メートルに閉じ込められた33人が、69日ぶりに生還した。特に感動的だったのは、地下の作業員たちが救出の順番をめぐる「どうぞ」と譲り合ったエピソードだ。

他を優先するのは日本人のお家芸である。ハーンは「日本人の微笑」の中で、日本人の微笑は、「義務感、古風な忍耐力と意志的な自己抑制」の極みであり、そこには「自己否定ゆえの神々しさ」がある。そうやって何代にもわたって培われてきた微笑の独特の美しさは「日本民族精神の結晶」と論じた。

ハーンは西洋文明至上主義の独善性に陥らなか

った例外的西洋人であったが、フランスの外交官・詩人のポール・クローデルも、「私が決して滅ぼされることのないようにと希う一つの民族がある。それは日本民族だ。…彼らは貧乏だが、しかし高貴だ」と述べている。ハーンと通底する見方と言っている。

『茶の本』を書いた岡倉天心は、「日本人の生活と理想の解釈者として第一位をラフカディオ・ハーンに与えることを躊躇しない。すべての外国の作家の中で、彼がわれわれの心に最も近づいた人である」と述べている。

鋭い観察眼で日本人の心の深層まで見透し、麗筆を以ってそれを海外に紹介したハーンという人物に、我々は無関心ではられない。

2、広島に生きるハーンの心：

松江、熊本、焼津の各市には、ハーンが住んだ旧居や記念館が存在するが、広島にはそのような建物は無い。しかし、広島高等師範学校や旧制広島高校の教師の中には、東大におけるハーンの教え子たちがいた。彼らは“心の教育”を通して、確実にハーンの思いを学生たちに伝えた。こうしたハーンのtorchbearers（松明を運び後世に伝える人々）の遺徳を偲びつつ、広島の地でハーンから学び、顕彰する意義は誠に大きい。そうした想いを込めて、1990年に「広島ラフカディオ・ハーンの会」を設立したのである。

ハーン作品を読み、会員相互の情報交換を続ける中で、広島にもハーン縁りの場所が幾つかあることも判ってきた。ハーン来日120年を迎えた2010年、新たな決意で、若い人々にも是非ハーンの思いを届けたいと思っている。

◆講師のプロフィール：風 呂 鞏（ふる かたし）

1938年広島市に生まれる。早大卒。東京都の公立中、修道高校教諭を経て、比治山大学非常勤講師。1987年英国エセックス大学留学。2000年7月「広島ラフカディオ・ハーンの会」設立。松江、熊本、焼津のハーン顕彰団体に所属。

● 卓話予告

日 時	テ ー マ
12/2(木)	「パシフィック・パートナーシップ2010に参加して」 海上自衛隊 佐々木俊也氏